



No. 312

2016年5月1日

発行 日本労働組合総連合会山口県連合会
〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3F
TEL 083-932-1123 FAX 083-932-1131
Eメール: rengo-yamaguchi@rengo-y.com

発行人 山近和浩
編集人 高橋宏治

広報 連合山口

http://rengo-y.com

平成7年5月22日第3種郵便認可 毎月1日発行 購読料1部15円(組合費を含む)

クラシノ
ソコアゲ
応援団!

2016 RENGO キャンペーン

一人ひとりが主役です。



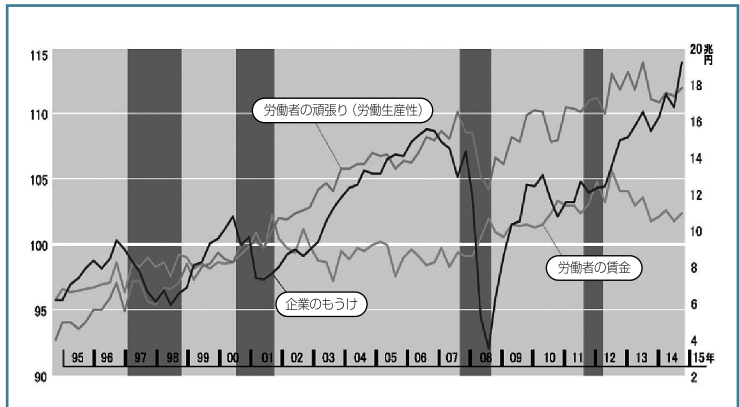
実は、だんだん日本の経済成長がにぶってきたって知ってる!?



連合は「クラシノソコアゲ応援団! 2016 RENGOキャンペーン」を展開しています。今月号では、4つのキーメッセージのうち「暮らし、苦しくなっていませんか?」(経済編)について連合の考えをお伝えします。

その1 経済成長は暮らしの底上げ次第!

90年代以降「企業のもうけ」「労働者の頑張りが」「労働者の賃金」は相似した伸び率で推移してきましたが、2000年代前半、「企業のもうけ」や「労働者の頑張りが」が伸びる中「労働者の賃金」だけが取り残されることになりました。



その後、2008年のリーマンショックにより「企業のもうけ」は大きく下がったものの、景気の回復とともに再び大きく伸び始め「企業のもうけ」は今や過去最高となっています。「企業のもうけ」や「労働者の頑張りが」に比べると、私たち「労働者の賃金」の上がり方は不十分だと言えます。

その2 大事なものは、働くみんなの賃金!

スーパーなどに並ぶモノの値段が上がっているのに、賃金もそれに合わせて上がらなければ、私たちの生活はどんどん苦しくなります。特に、中小企業で働く方や非正規で働く方にとっては大打撃です。



私たち労働者の「賃金」が上がらなければ、日本の経済全体も好転しないのです。

連合は、春季生活闘争を通じて引き上げた賃金引き上げのうねりを起点に、これを最低賃金の引き上げに結びつけ、経済の好循環を作り出しながら社会全体の底上げにつなげていきます。

クラシノソコアゲ応援団! アンケート調査を実施!

連合山口青年委員会の協力のもと、第87回連合山口メーデーの来場者を対象にアンケート調査を行いました。

「暮らし、苦しくなっていませんか?」のアンケートに対して、多くの方がYESと答えました。

経済成長本位のトリクルダウン的な発想では、経済の好循環は成し得ません。連合は、働く者全体の「底上げ・底支え」「格差是正」によって、経済の好循環づくりをめざします。



アンケート調査の結果

もくじ

- p1 クラシノソコアゲ応援団! 2016RENGOキャンペーン
- p2 連合山口メーデーフェスタ・熊本地震救援カンパ
- p3 2016寄付講座・2016女性セミナー・SNSに関する勉強会
- p4 地協便利! 労働相談事例・女性のための労働相談

EXPO2016 連合山口メーデーフェスタを開催！！

～ 支え合い 助け合う 心をひとつに力をあわせ、暮らしの底上げを実現しよう！ ～



連合山口は、4月29日(祝)、山口きらら博記念公園で「EXPO2016 連合山口メーデーフェスタ」を開催し、県内各地から一般参加を含めて約40,000人が参加した。

県内統一開催の3回目となる今年のメーデーは、県内55万人すべての働く人やその家族はもとより、地域を巻き込んだ祭典として、関係福祉団体や自治体・企業、さらにはNGO・NPOなどの協力を得て、地域の産業や特産品、観光PRなど、山口県の活性化につながるイベントや幅広い年代層、親子でも楽しめるイベントを企画した。

メーデー式典では、中繁尊範会長が冒頭、あいさつを行ない「雇用情勢は、改善しているといわれているが、一方で、非正規雇用が増え続け、雇用の不安定化

と所得格差が拡大している。私たち連合は、全ての働く仲間とその家族の雇用と暮らしを守るため、産業全体における『底上げ・底支え』『格差是正』の実現に向けて取り組んで行く。また、7月の参議院議員選挙については、健全な民主主義を取り戻し、働く者や生活者の立場に立った政策を実現させなければならない。そのためにも、全ての働く仲間の力を結集するという連合結成の原点をあらためて皆さんと共に確認し合いたい」と呼びかけた。

また、式典には、弘中勝久山口県副知事をはじめとする多くのご来賓に出席いただき、式典を盛り上げていただいた。

式典の結びには「メーデー宣言の採択」および「ガンバロウ三唱」を行い、働くことを軸とする

安心社会の実現に向けて取り組むこと、働く者に寄り添う政治の実現をめざして7月の参議院議員選挙における組織内候補者ならびに推薦候補者全員の必勝に向けて総力を挙げて取り組んで行くことを参加者全員で誓い合った。

一方、メーデーフェスタは、横澤夏子・エグスプロージョンによるスペシャルライブ、2016きららコレクション、組合員参加型イベントとしてカップリングコンパや育メンパパのファッションショー、その他A級・B級グルメや連合山口の地区会議や関連企業からの出店などにより大盛況のうちに幕を閉じた。

新たにスタートした民進党に期待!!

4月24日(日)に民進党山口結党大会が山口市で開催された。連合山口は、民進党が有権者の信頼に足る選択肢を示し、二大政党的政治体制の一翼を担い得る政党となることを期待し、そのスタートとなる結党大会に構成組織・地域協議会に参加を呼びかけて対応した。



▲連合山口を代表して来賓の挨拶を述べる山近和浩事務局長

～緊急カンパにご協力をお願いします～

全国の働く仲間の力を結集し、全力で被災地を支援!

熊本県を中心とする九州地震災害で被災されたすべてのの方々に心からお見舞い申し上げます。

この度の地震災害に際して、連合本部は4月19日の臨時中央執行委員会において、被災地救援特別カンパの実施を決定しました。連合山口としても、このカンパに取り組んでいますので、皆さまのご協力をよろしくお願いします。



▲4.24山口市道場門前にて街頭カンパを実施

取り組み内容

《構成組織》

加盟単組ならびに組合員・家族に対してカンパの協力を呼び掛けます。

《地域協議会・地区会議》

地域協議会・地区会議ごとに街頭カンパを行い県民・市民に広く呼びかけます。

○実施期間

連合本部第一次集約：2016年5月13日(金)

連合本部第二次集約：2016年6月24日(金)

働くことについて学ぼう！

山口大学で連合寄付講座開設

連合山口は、昨年に引き続き2回目となる「連合寄付講座」を4月から7月までの間、計13回にわたり山口大学で開設する。

初回の4月14日は、中繁尊範会長が講師を務め、約100名の学生の出席のもと「労働者を取り巻く現状と課題：労働組合の果たすべき役割とは」というテーマで講義を行なった。

この講座は、各大学と講座運営に関わる費用を寄付することで「単位認定科目」（正規の授業科目）として「連合寄付講座」を開設し、大学生に働くということを考え、労働組合についての理解を深めてもらう機会を提供するもの。依然として働く者を取り巻く情勢が厳しい中、これから社会に出る学生に、ワークルールはもとより、労働組合の存在とその役割、さらには労働運動の意義などについて正しい理解をしてもらうことは、極めて重要な課題の一つであるといえる。

講師を務める
中繁会長



講義の様子

回	日程	授業内容	ゲストスピーカー
1	4/14	労働者を取り巻く現状と課題 労働組合の果たすべき役割とは	連合山口 会長 中繁尊範
2	4/21	労働組合のしくみ 労働問題はいかにして解決されるのか	連合山口 事務局長 山近和浩
3	4/28	働く現場で何が起きているのか 労働相談に見る職場の現状	連合山口 労働相談アドバイザー 宮原秀雄
4	5/12	地域における労働組合の取り組み (連合山口および地協の取り組み)	連合山口 副事務局長 富田悟史
5	5/19	賃金と処遇の改善 (春闘生活闘争とは?)	連合山口 事務局長 山近和浩
6	5/26	労働時間とワークルールの確立 (長時間労働の是正など)	マツダ労働組合山口県本部 委員長 網戸茂
7	6/2	WLBの実現 (仕事と家庭の両立支援など)	トクヤマ労働組合 書記長 富田裕一
8	6/9	職場における男女共同参画の推進 (女性労働の現状含む)	連合 総合男女平等局長 井上久美枝
9	6/16	非正規労働者の処遇改善 (非正規労働者の組織化・最低賃金など)	連合 副事務局長 山本和代
10	6/23	公務労働の現状と良質な公共サービスを目指す取り組み	自治労山口県本部 委員長 岡本博之
11	6/30	若年者・高齢者の働き方と課題	新日鐵住金スチール労働組合 副組合長 中村浩
12	7/7	労働者の自主福祉活動について	山口県労働者福祉協議会 会長 中野威
13	7/14	働くことを考える (アクティブラーニング)	連合山口 事務局長 山近和浩

~Action2016 輝く女性の働き方~

2016女性セミナー



ハンドセラピー講座

▲井上久美枝氏

連合山口女性委員会は、4月16日(土)に山口市の防長苑で、10構成組織から53名の参加のもと「2016女性セミナー」を開催した。

セミナーでは、基調講演として連合総合男女平等局長の井上久美枝氏から「男女が共に役割と責任を分かち合う社会の実現に向けて」と題し、連合がめざす男女平等参画社会や連合第4次男女平等参画推進計画の進捗状況等について提起がされた。

続いて、リラクゼーションサロンのプリンセス・オブ・ヴェール

▲竹内文江氏▲

の竹内文江氏を講師にハンドセラピー講座を行い、参加者同士でハンドマッサージの実践を行った。

最後に、グループ討議を行い、家庭・職場・組合活動などにおいて、現状や課題の整理を行い、政策制度要求の素材の掘り起しを行った。

連合山口は、今後も働く女性の応援団として、男女が対等・平等で人権が尊重される社会の実現をめざし積極的な取り組みを進めていく。

SNSによる効果的な広報活動を!

~SNSを活用した広報活動に関する勉強会を開催~

連合山口は、4月9日(土)に「SNSを活用した広報活動に関する勉強会」を開催した。この勉強会は、運動方針に基づきFacebookの活用を促進してオール連合山口での発信力強化を目指すことを目的に開催したもので、連合本部広報・教育局の境友梨子部員を講師として招き、SNSの重要性や可能性について学んだ。

また、実際に参加者が自身のスマートフォンにFacebookを登録し、「いいね!」の操作方法など演習を行った。



連合山口Facebookはコチラ!



▲連合本部広報・教育局 境友梨子氏

地協便り

県央地域協議会から

～春の要請行動・春闘学習会～

春の要請行動



連合山口県央地域協議会は、3月9～11日に防府・山口・周南市で労働基準監督署・ハローワーク・商工会議所に対し「春の要請行動」を行ない、すべての労働者の処遇改善と労働法の周知・徹底等を要請した。

労働基準監督署・ハローワークに対しては①労働時間管理の徹底と長時間労働の縮減に向けた対応について、②労働関係法の周知徹底について、③最低賃金法違反の防止について、④求人票トラブルの防止に向けて——の4項目を要請した。

目を要請した。

商工会議所に対しては、①「底上げ春闘」における「持続性」「月例賃金の引き上げ」「広がり」「底上げ」の4つのポイント、②中小企業の賃金引上げに不可欠な公正な取引関係の実現について、③健全な企業経営と良好な労使関係の構築について——の3項目を要請した。

今後も「春の要請行動」のみならず、労働基準監督署・ハローワーク・商工会議所等と日常的な連携を図り、地域で働くすべての労働者の拠り所をめざして積極的な活動を展開する。

春闘学習会

連合山口県央地域協議会は、3月23日・25日・30日に当面の重要課題となる第24回参議院議員



選挙を意識し「クラシノソコアゲ応援団！2016 RENO キャンペーン」の取り組みと連動させ、新人組合役員や若年層の組合員等を対象に春闘学習会を防府・山口・周南の各地区会議で実施した。

若年層の組合員の投票率が低下する中、5月の周南市議会議員選挙、7月の第24回参議院議員選挙、11月の防府市議会議員選挙に向けた政治啓発として一定の役割を果たした。

— 編集人：徳本事務局長 —

労働相談事案コーナー

【相談内容】

相談者：男性（56歳）正社員

直属の上司から「おまえには今の仕事は無理なので辞めたほうがいい」「休日も出て働け。残業代は出さない」などとたびたび言われる。また、他の従業員には、現場から自宅への直帰を認めているが、私に対しては「おまえはよく事故を起こすから一旦事務所に帰るように」と言って直帰を認めてくれない。

自分も仕事ができないところはあると思うが、一生懸命働いている。会社は私が辞めるように追い込んでいるのではないかと。会社から、手続きを踏まえて退職勧奨があれば受け入れてもいいと思うが、今のやり方は納得できない。今後、どのように対応すればいいかアドバイスをお願いしたい。

回答



このような上司の言動はパワハラに該当すると思われることを説明した。会社には相談窓口がないとのことであったため、まずは、労働担当者と面談し、配転を含め、パワハラ解消に向けた対応を要望するよう助言した。（母親の介護が必要なため、自宅近くの事業所への配転を希望しているが認めてもらえないとのこと）それでもパワハラが解消されない場合は、労働局への申し立てや、最終的には訴訟による対抗もあり得ることを説明し、必要があればサポートするので改めて連絡するよう伝えた。

なお、上司のパワハラ発言については、レコーダーに録音するか、詳細に記録するよう助言した。また、自主退職はしないこと、退職勧奨があっても拒否をし、早急に連絡するよう伝えた。

連合山口カレンダー【5月】

- 10日 第3回政策委員会
第5回三役会議
第3回推薦議員懇談会
- 19～20日 女性のための全国一斉労働相談

女性のための労働相談

2016年5月19日(木)～20日(金)
午前10時～午後7時

☎ **0120-154-052**

携帯・スマホからでもOK

秘密厳守 相談無料

連合なんでも労働相談ダイヤルは常設です。上記期間以外でもお電話ください。

地協連絡先

● 県央地域協議会

〒745-0071 周南市岐山通2-10 周南市役所仮庁舎別館内
TEL：0834 (21) 0768 FAX：0834 (21) 0290

● 東部地域協議会

〒740-0013 岩国市桂町2-6-1 こども館内
TEL：0827 (22) 0160 FAX：0827 (22) 0161

● 中部地域協議会

〒756-0833 山陽小野田市北竜王町9-45 山陽小野田市労働会館内
TEL：0836 (84) 6789 FAX：0836 (84) 6908

● 西部地域協議会

〒750-0001 下関市幸町8-16 下関市勤労福祉会館内
TEL：083 (222) 0869 FAX：083 (223) 9428